

認定こども園

帯広の森幼稚園

遊んで学ぶ 学んで育つ

～小さな冒険はじめよう～



園長便り

令和2年度 No.14 [2020年11月12日発行]

園長：今野隆雄

発表会に向けて本格始動！

11月14日（土）・15日（日）の発表会に向けて、既にその真剣な取り組みが各学年で始まっています。およそ1ヶ月ほどの短い練習期間になりますが、どの子どもみんなおうちの人に自分達のカッコいい姿を見てもらおうと、練習に熱が入り、頑張っています。



4日、5日、6日の3日間で総練習を行いました。総練習での各クラスの発表の仕上がりは、もう明日にでもすぐ発表会ができるというクラス、もう少し練習を重ねて頑張りましょう・・・というクラス等々、若干のバラツキがあります。しかし、一人一人の子ども達は、どの子どもみんな真剣な眼差しで頑張っていました。



総練習後、およそ1週間後が保護者の方々に一人一人の子ども達のカッコいい姿を見て頂く本番の日です。この1週間を有効・適切に演目の練習に活かし、一層磨きをかけて、当日は素晴らしい「感動のステージ」を展開してほしいと思います。



それでは、総練習のクラスの発表の仕上がりの様子、その雰囲気をお伝えします。



「体験活動」の重要性について こんなことが載っていました！！

道の広報誌「教育ほっかいどう」に・・・

Q1 なぜ、体験活動がひつようなのですか？

A 子どもの頃の体験が豊富な人ほど、大人になってから『やる気』や『生きがい』、『モラル』（道徳的）や『人間関係能力』などの資質・能力が高い傾向にあることが、明かになってきたそうです。

Q2 学年のちがいによる体験活動の種類にはどんなものがあるのですか？

A ●幼稚園・小学校低学年
友だちとの遊び・動物とのかかわり
●小学校高学年・中学生
地域活動・家族行事・家事手伝い…等の体験が効果的。

Q3 体験活動には、どのような領域があるのですか？

A ①生活・文化活動
炊事・洗濯など家庭でのお手伝い
放課後に行われる友だちとの遊びやスポーツなど
地域のお祭りや伝統芸能など
②自然体験活動
登山やキャンプ、海水浴など
星空観察や動植物観察など
川や海での活動など
③社会体験活動
地域活動やボランティア活動
農業体験などの職業体験
職業体験活動など…インターンシップなど（医師・美容師などの実習生など）



Q4 どこで体験活動が実際にできるのですか？

A 道立青少年体験活動支援施設。十勝では例えば「ネイパル足寄」、道内では6箇所に設置していて、利用できます。

幼少期に多くの体験活動を経験し、「感性」と「知性」を養うことで、大人になってからの『やる気』や『生きがい』『モラル』（道徳的・実践力・規範意識・道徳的判断力）や『人間関係能力』などの「資質」・「能力」が高い傾向にあるということから、幼少期の『体験活動』の重要性が最近特に叫ばれているのです。

【職員紹介】宜しくお願いします！！

③バス運転手 森岡 悟さん

11月から③バスを担当します、森岡 悟です。
お預かりしているお子様のお祖父さんたちと同年代のジージです。
ドライバーとして安全第一を念頭に車内衛生管理を徹底するとともに、大切なお子様方を
確実にお迎え、ご家庭に送り届けるため送迎車両の安全運転に努めます。



尚 9月30日付をもちまして、給食調理員の渡辺ひとみさん、10月31日付をもちまして、
13年間帯広の森幼稚園に勤務された、高橋友美先生が退職されたことをお知らせ致します。

～季節の暦～二十四節気のひとつ

「立冬」（りっとう）11月7日～11月21日頃

冬に入る初めの節で、この頃は日足が目立って短くなり、北国からは山の初冠雪の便りも届くなど、冬の気配をうかがえるようになります。みかんが黄ばみ始める時節でもあります。

「小雪」（しょうせつ）11月22日～12月6日頃

寒さはまだ厳しくなく、雪もまだ大して降る時節ではないという意味です。しかし、遠し山嶺の頂きには、白銀の雪が眺められ、冬本番を目前に感じられます。

